

# 公立大学法人奈良県立医科大学

## 第2期中期目標(案)

奈良県

平成25年 月



# 目次

分野	項目	頁
前文		2
中期目標の期間		2
I 地域貢献		3
(教育関連)		
	1 医療人の育成(医師関連)	3
	医師派遣システムの適切な実行	3
	医療人の育成(看護師関連)	3
	2 看護師の地域貢献	4
(研究関連)		
	3 研究成果等の地域への還元	4
	4 健康増進の県民アプローチの充実	4
(診療関連)		
	5 断らない救急医療体制の整備	5
	6 周産期医療体制の強化	5
	7 他の医療機関との連携強化	5
	8 県内医療人への助言・指導	6
II 教育		7
	1 リベラルアーツ教育の実践	7
	医の心をもった医療人の育成	7
	医療経営に関する教育の確保	7
	2 教育内容の評価	7
	3 老朽・狭隘施設への対策	7
III 研究		8
	1 研究の適切な成果評価	8
	2 有能な研究者の獲得	8
	3 健康・予防医療等研究範囲の拡大	8
	4 研究環境の改善	8
IV 診療		9
	1 医師・看護師等の離職防止と人材確保	9
	2 がん拠点病院としての機能の充実	9
	3 治療成績の一層の向上	9
	4 患者満足の一層の向上	10
	5 老朽・狭隘施設への対策	10
V まちづくり		11
	1 教育・研究部門の円滑な移転と新キャンパス整備	11
	2 地域に開かれたキャンパスづくり	11
	3 教育・研究部門等移転後の跡地活用	11
	4 移転を契機とした研究分野での地域貢献	12
	5 健康づくり・予防医療等への貢献	12
VI 法人運営		13
	1 ガバナンス体制の充実強化	13
	2 ワークライフバランスの充実強化	13
	3 同窓会・歴代卒業生との連携	13
	4 繰越欠損金の解消	13

# 前 文

奈良県では、日本一の健康長寿立県として、県民が安心して健やかに生活できるまちづくりの実現を目指している。

奈良県立医科大学(以下、医科大学という)には、県内唯一の医育機関として、また県内医療の中核的な病院として、県の目指す健康長寿の取り組みに積極的に関与し、その重要な一翼を担っていただきたい。

第1期中期目標期間においては、厳しい経営状況のなか理事長のリーダーシップのもと一丸となって、教育・研究・診療の質の向上や業務運営の改善等に取り組み、その結果、当期純利益を計上するなど一定の成果を挙げられた。

一方で、地域に貢献できる医師・看護師の輩出、幅広い知識や教養を持った医療人の育成、教育・研究部門移転を契機としたまちづくりの具現化や教育・研究分野の充実といった事項が継続課題として残った。

これらの課題を解決するため、第2期中期目標は、第1期でも位置づけている「教育」「研究」「診療」「法人運営」に加え、「地域貢献」「まちづくり」を新たに追加して構成した。

策定にあたっては、医療関係者や近隣自治体の方々と直接協議する場を持つとともに、医科大学と協議を重ね、中期目標と中期計画を一体の者として捉えるとともに、成果目標を明確化し、PDCAサイクルが的確かつ実効的に機能するような仕組みを取り入れることとした。

これまで県において構想を掲げて進めてきた教育・研究部門の移転と移転後のまちづくりが、平成25年度から平成30年度までの第2期中期目標期間内にいよいよ計画段階から実施段階に入ってくることとなる。

医科大学にとって、大学・病院の将来像を決定する非常に重要となるこの時期に、全教職員が一丸となって、この中期目標の達成に向けて取り組み、医科大学が大いに飛躍されることを期待する。

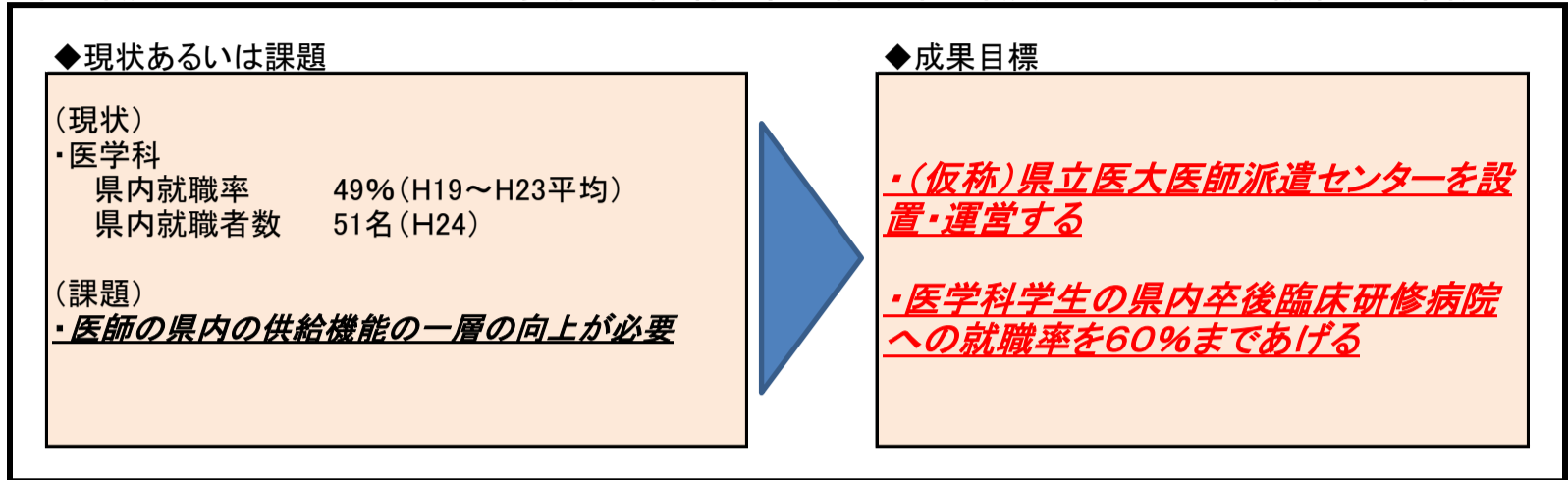
## 中期目標の期間

平成25年4月1日～平成31年3月31日

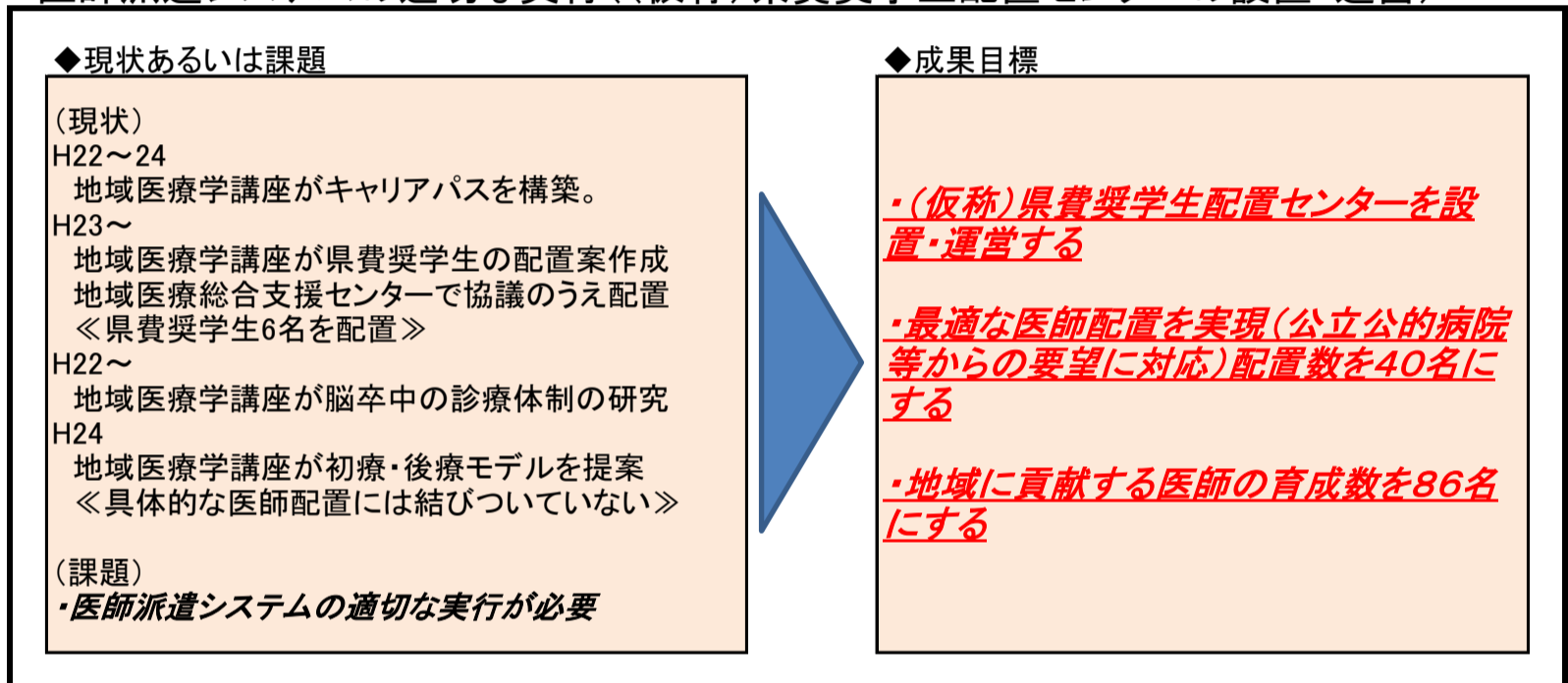
# I 地域貢献<教育関連>

## 1 医療人の育成(医師関連)

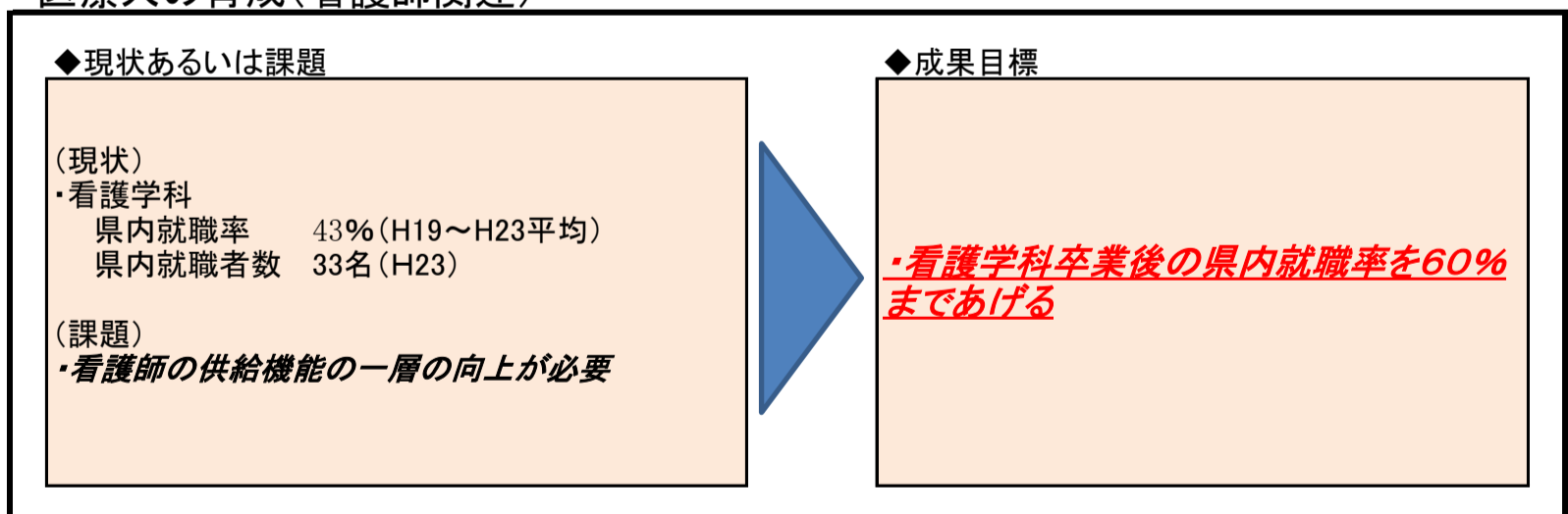
### 医師派遣システムの適切な実行((仮称)県立医大医師派遣センターの設置・運営)



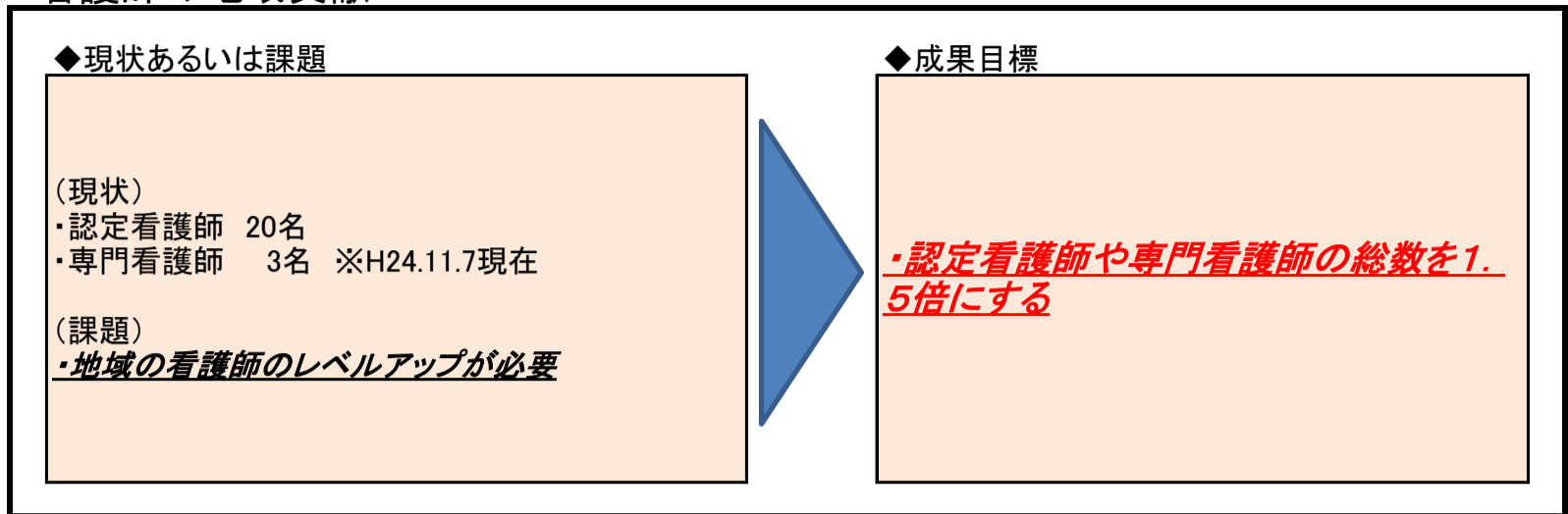
### 医師派遣システムの適切な実行((仮称)県費奨学生配置センターの設置・運営)



## 医療人の育成(看護師関連)

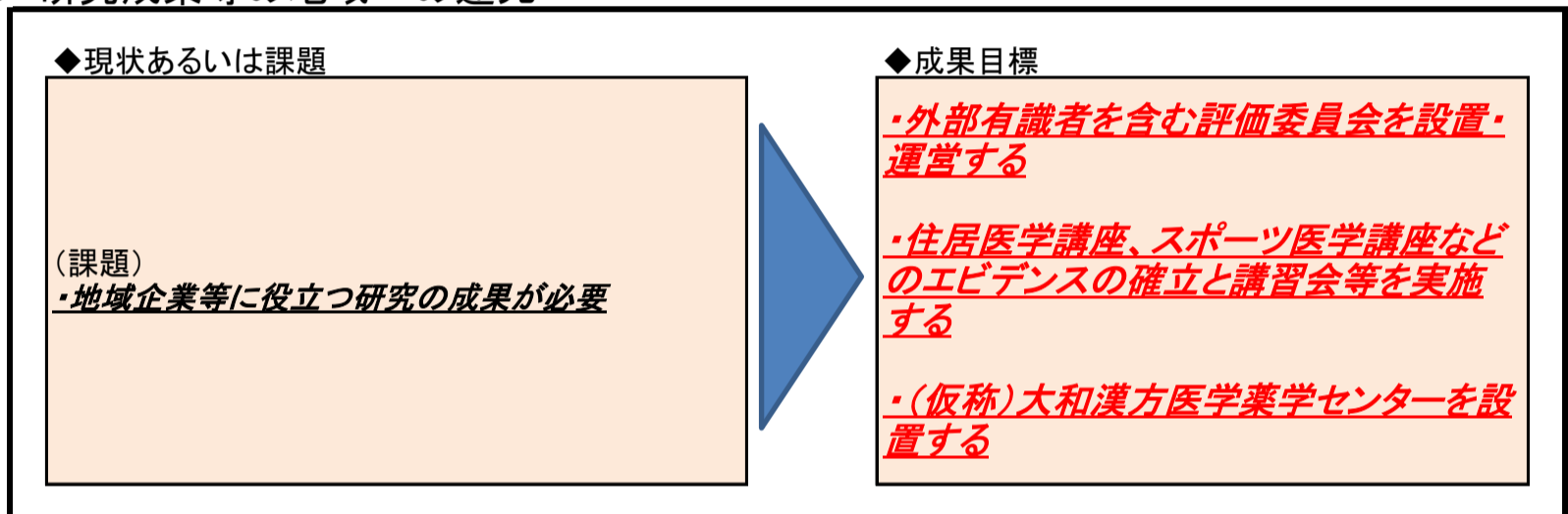


## 2 看護師の地域貢献

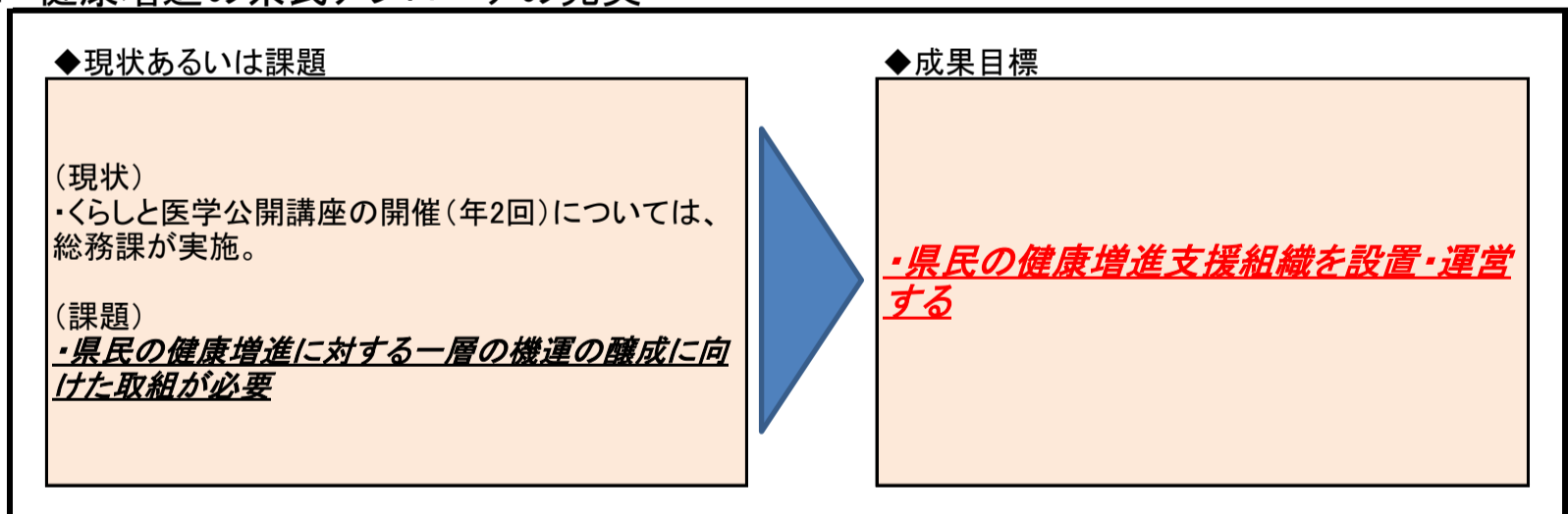


## I 地域貢献<研究関連>

### 3 研究成果等の地域への還元

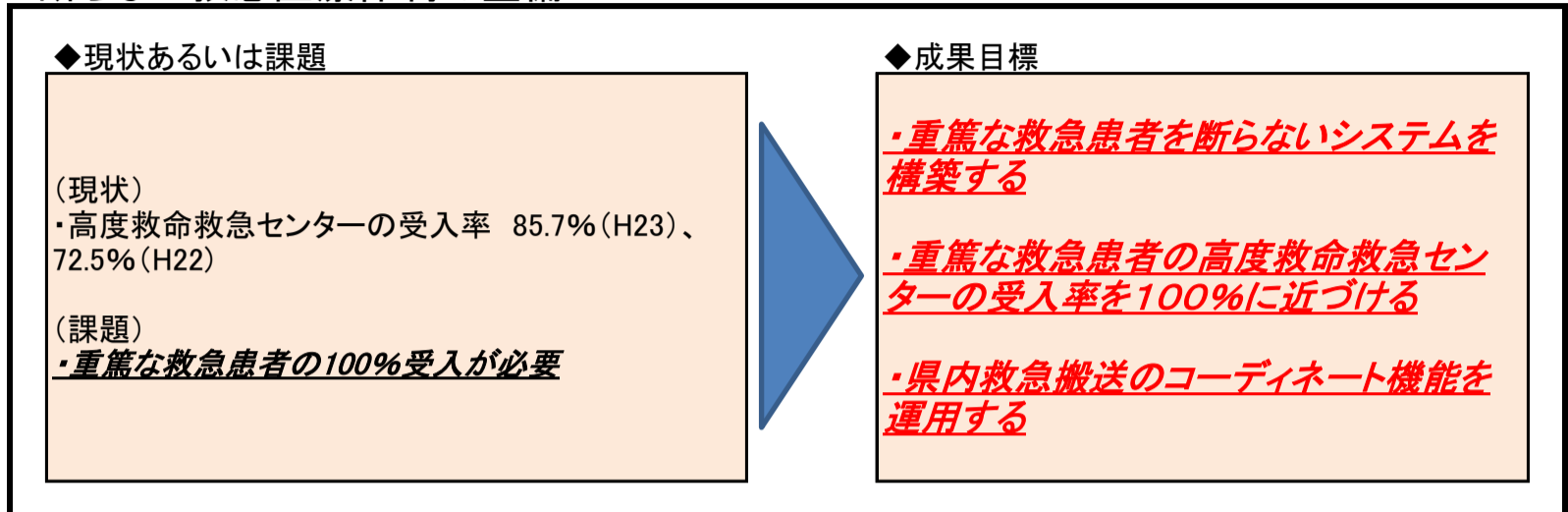


### 4 健康増進の県民アプローチの充実

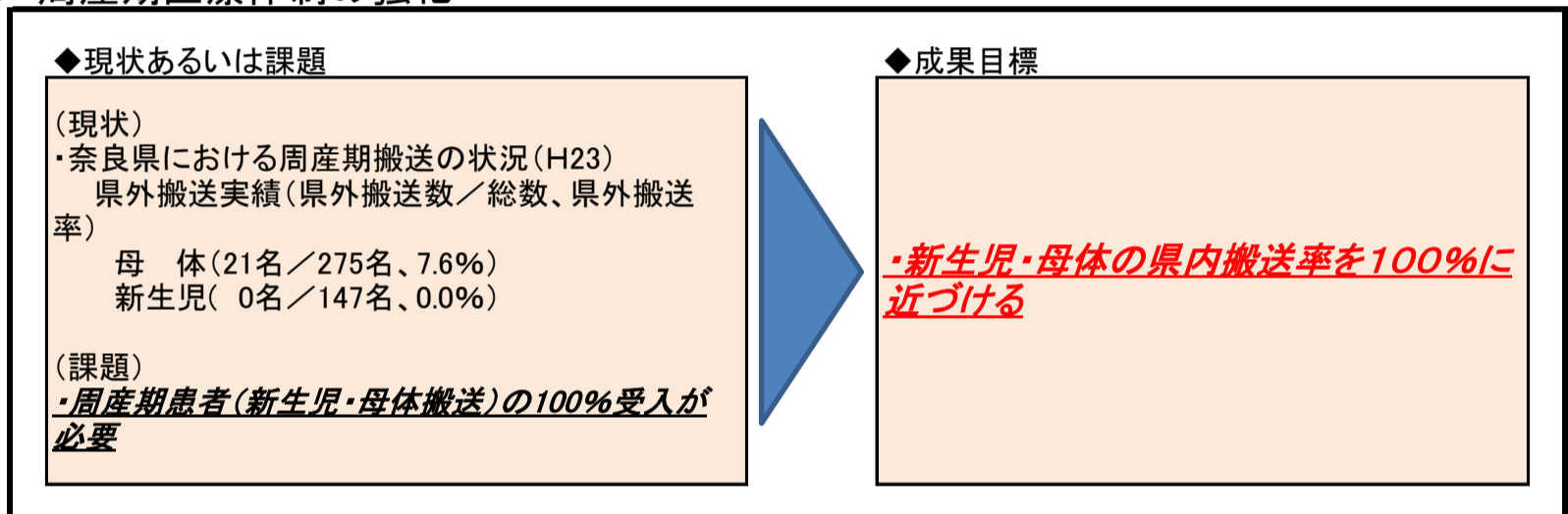


# I 地域貢献<診療関連>

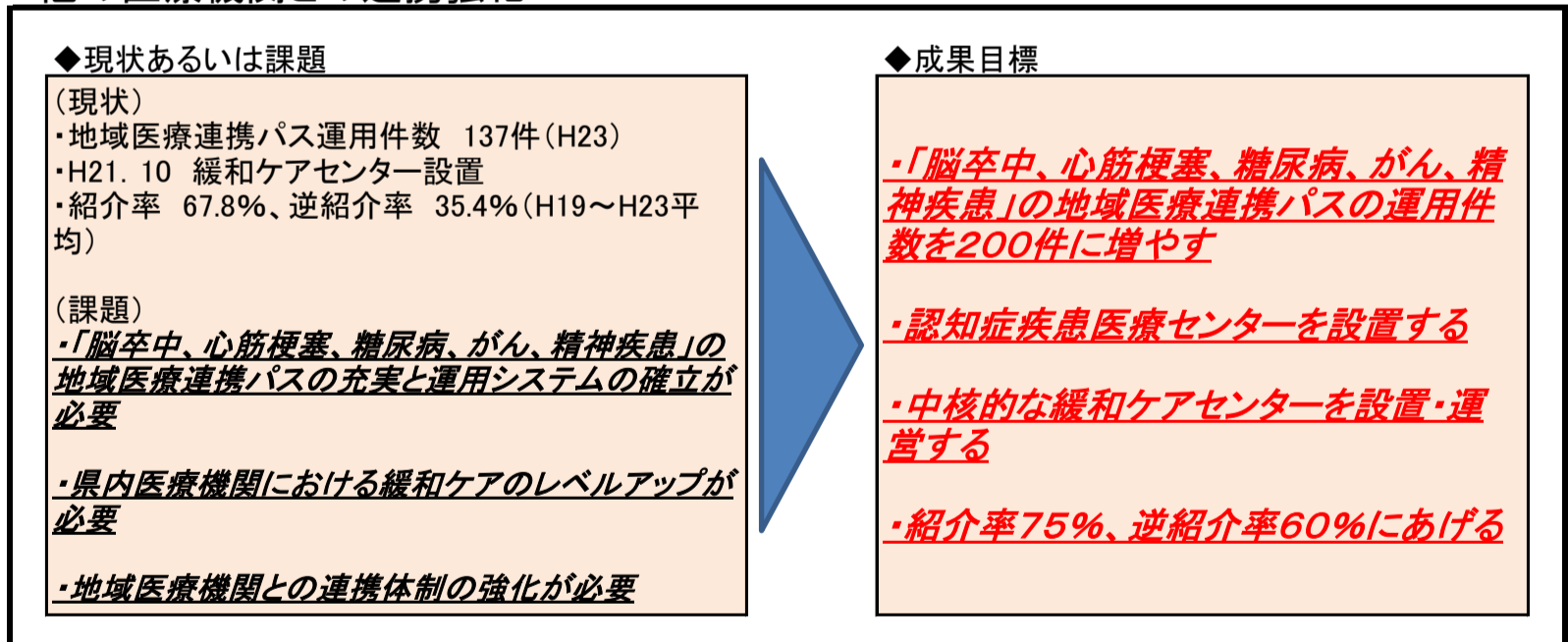
## 5 断らない救急医療体制の整備



## 6 周産期医療体制の強化



## 7 他の医療機関との連携強化



## 8 県内医療人への助言・指導

### ◆現状あるいは課題

(現状)

- ・地域医療連携懇話会 2回開催(H23)
  - 在宅医療を支えるシステム(H23.11)
  - 奈良県の周産期医療ネットワーク構築のための地域医療連携(H24.3)
  - 地域医療連携パスの成果と今後(H24.10)

(課題)

- ・県内医療機関の医療技術や診療レベルの向上が必要

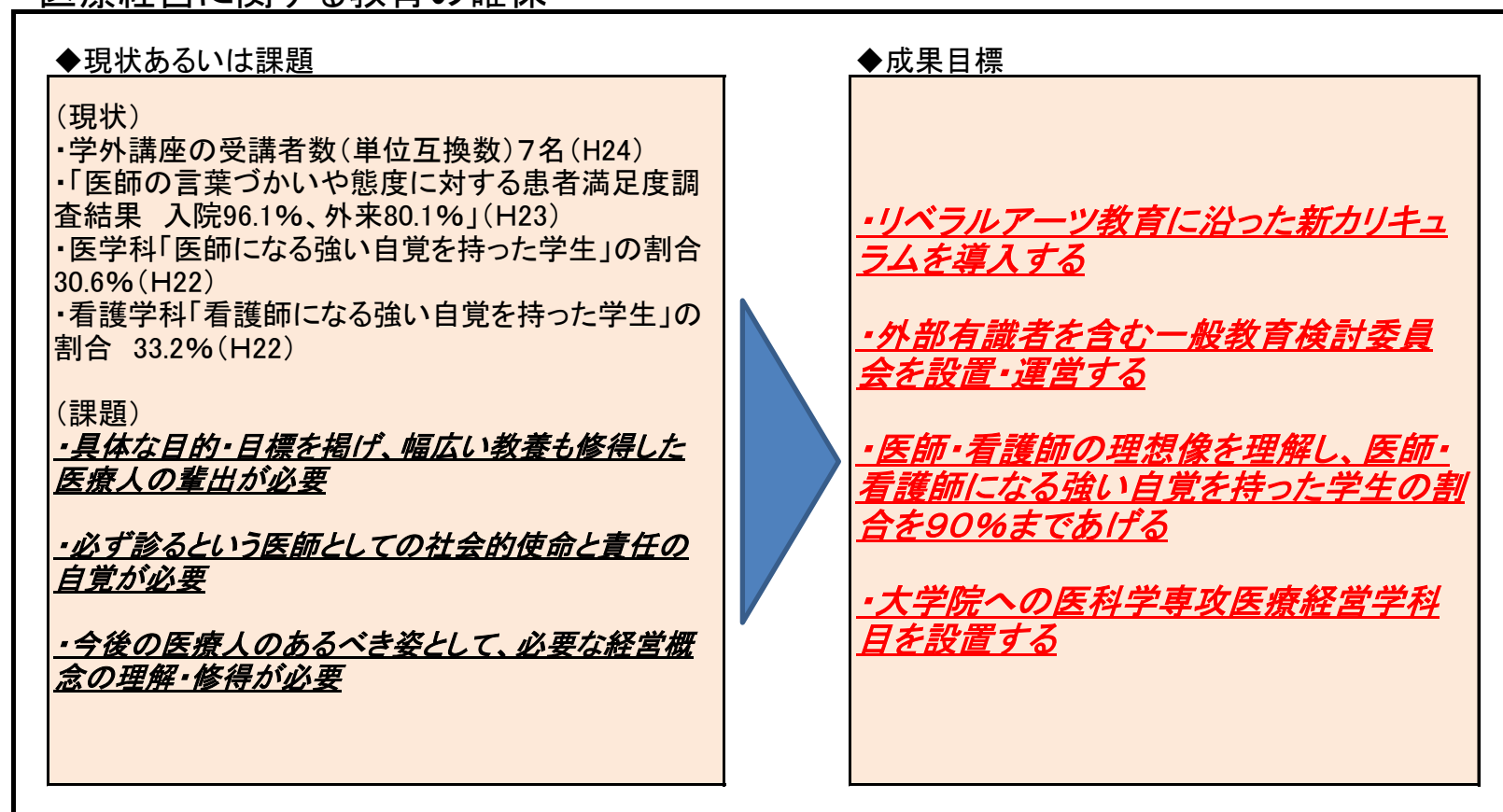
### ◆成果目標

- ・医療関係者に対する研修会等の開催回数を倍増する

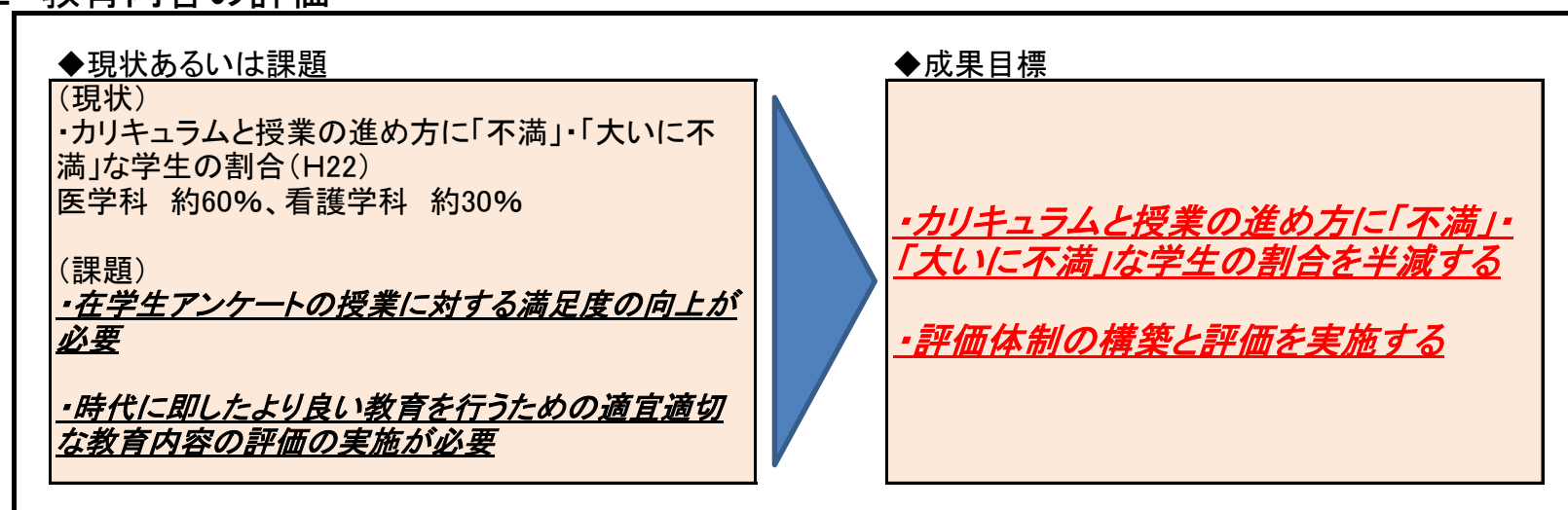


## II 教育

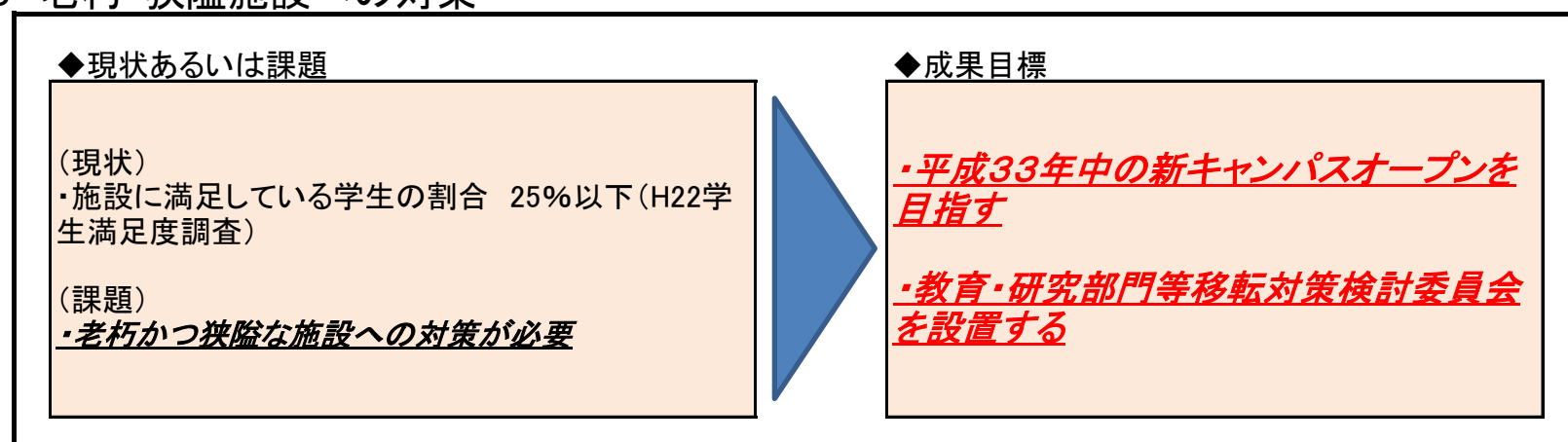
### 1 リベラルアーツ教育の実践 医の心をもった医療人の育成 医療経営に関する教育の確保



### 2 教育内容の評価

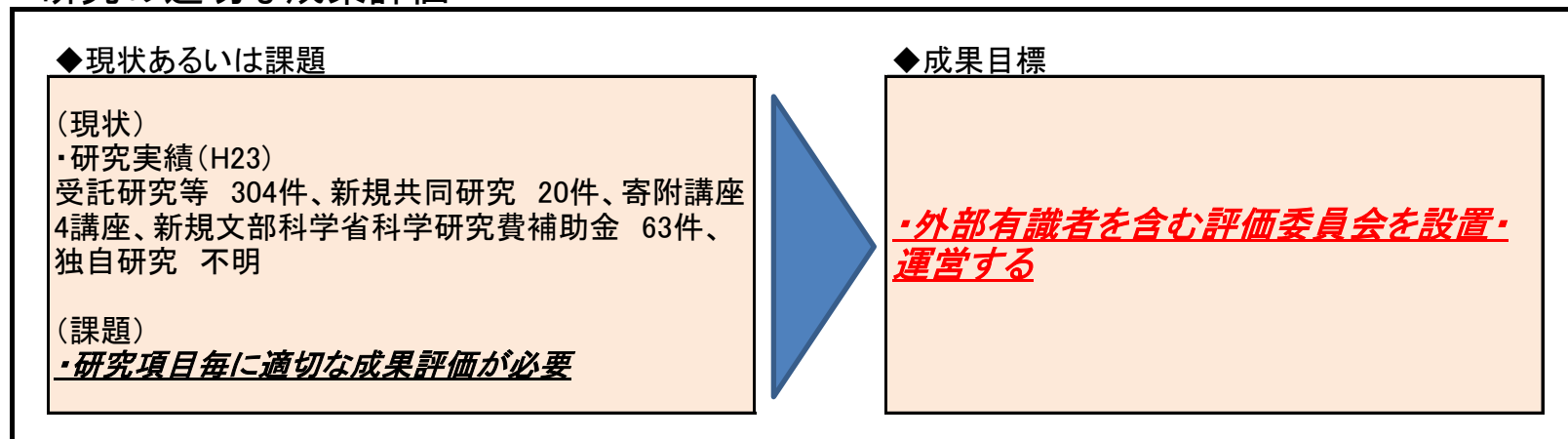


### 3 老朽・狭隘施設への対策

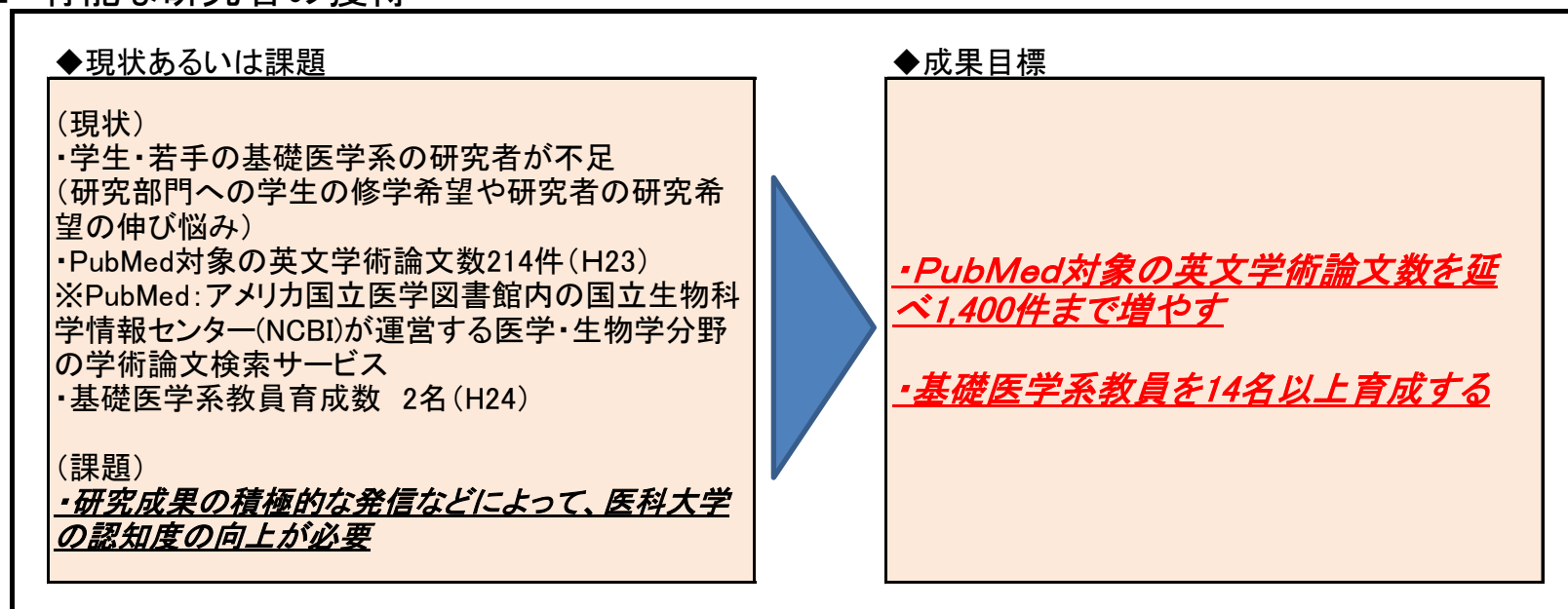


### Ⅲ 研究

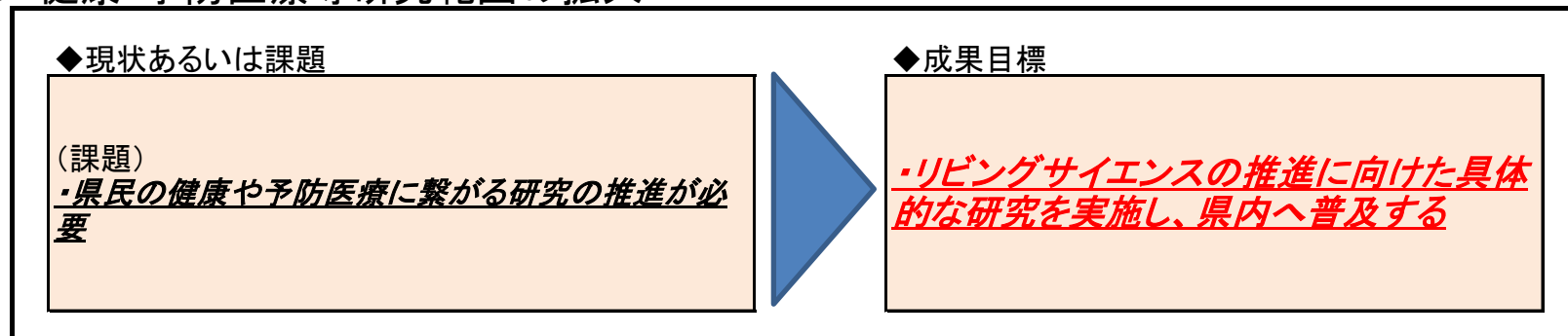
#### 1 研究の適切な成果評価



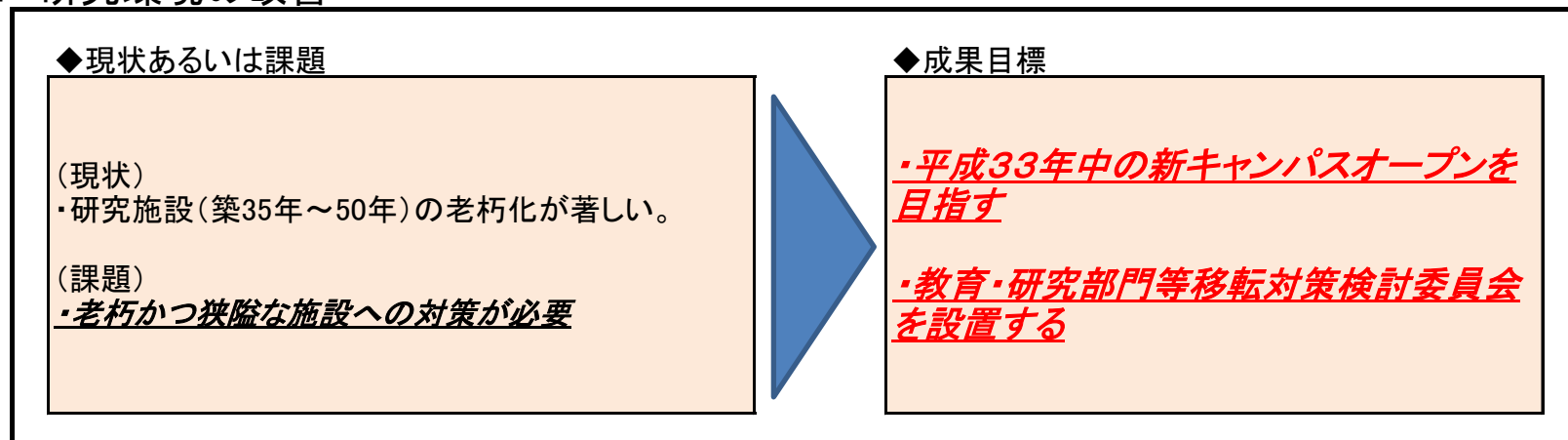
#### 2 有能な研究者の獲得



#### 3 健康・予防医療等研究範囲の拡大

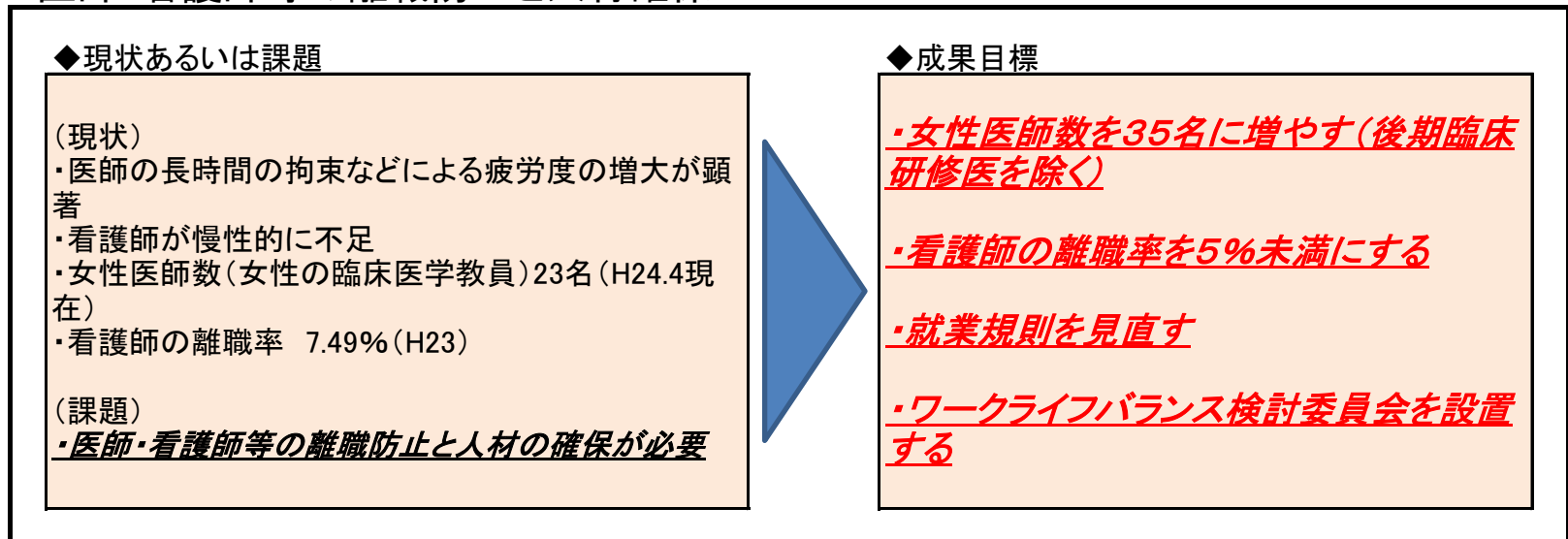


#### 4 研究環境の改善

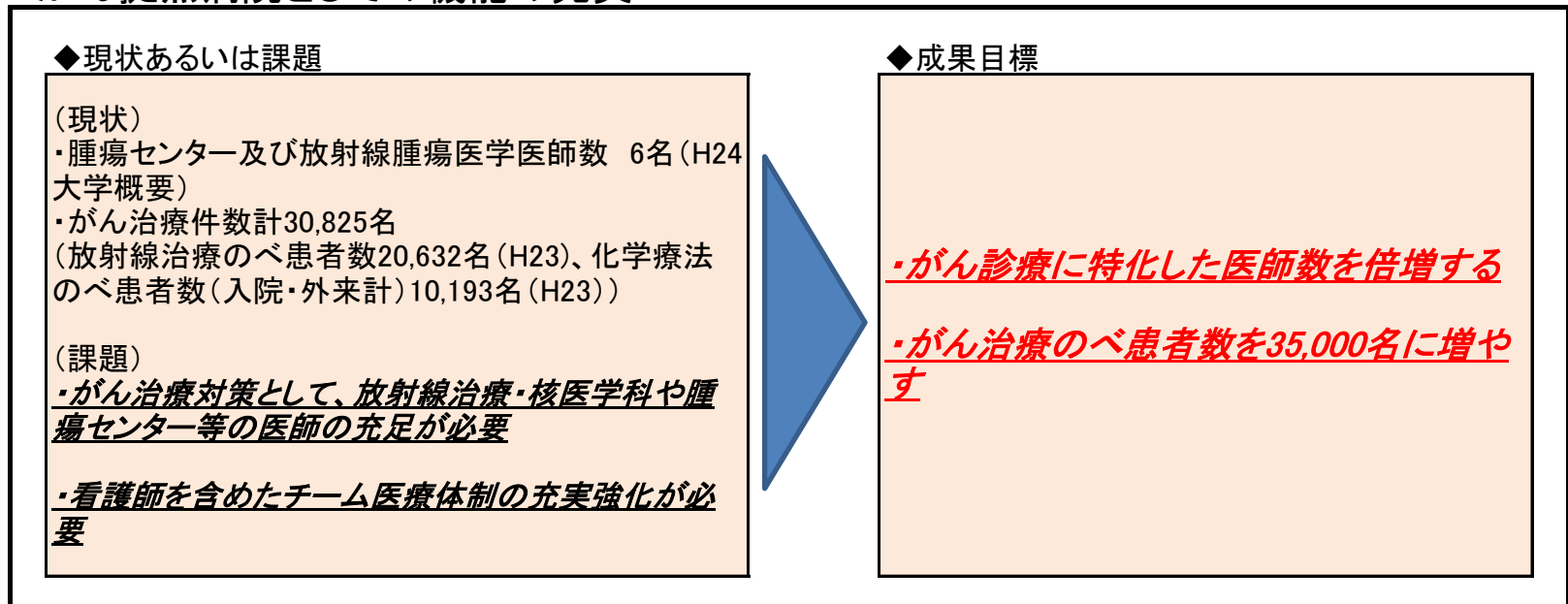


## IV 診療

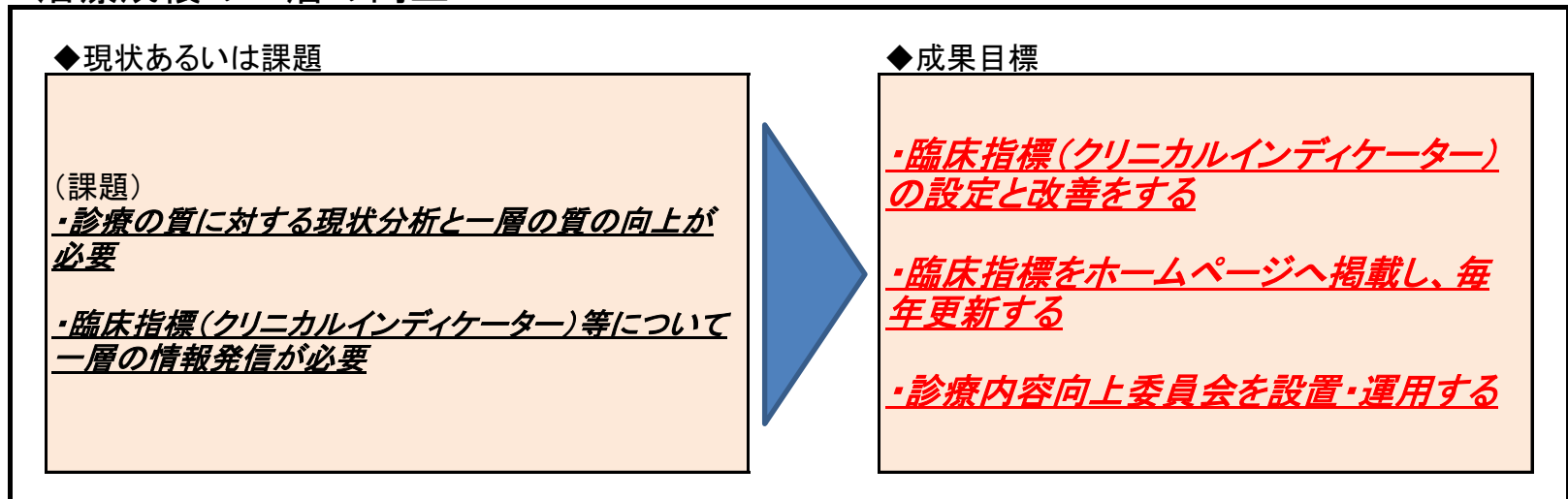
### 1 医師・看護師等の離職防止と人材確保



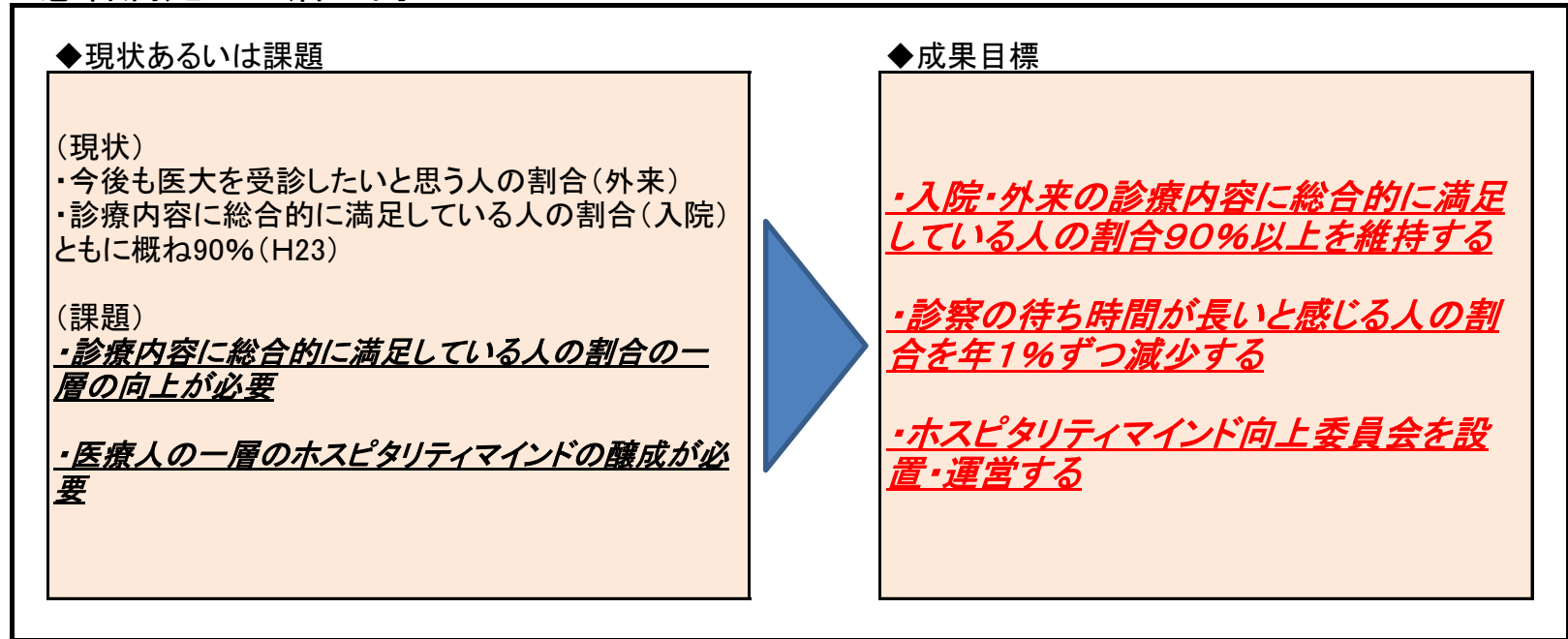
### 2 がん拠点病院としての機能の充実



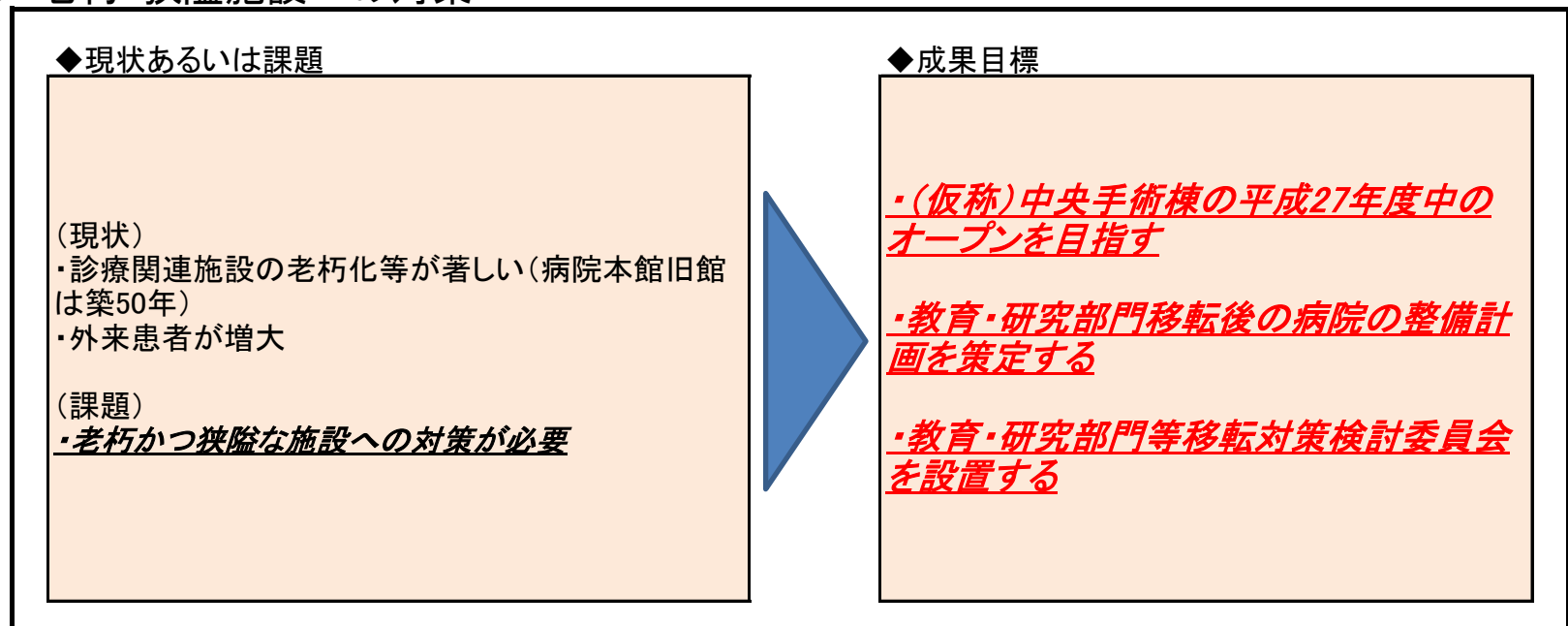
### 3 治療成績の一層の向上



#### 4 患者満足の一層の向上

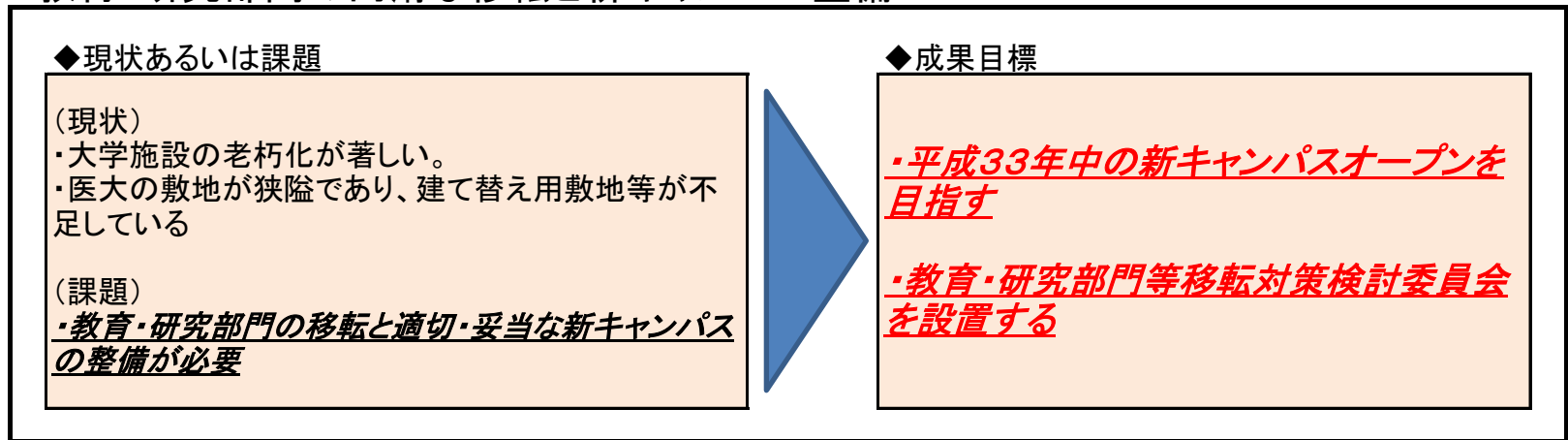


#### 5 老朽・狭隘施設への対策

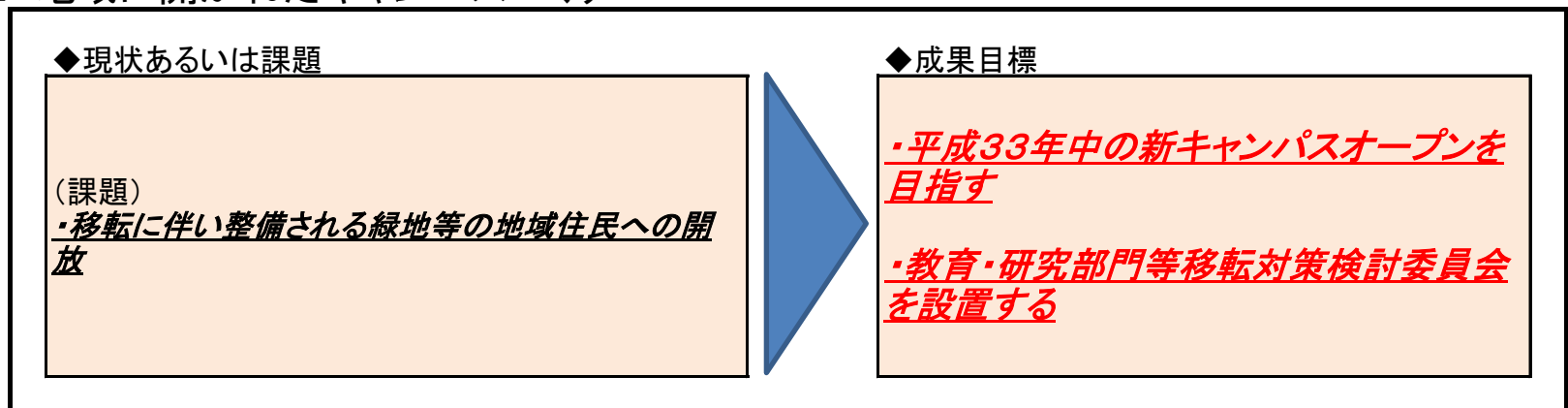


# V まちづくり

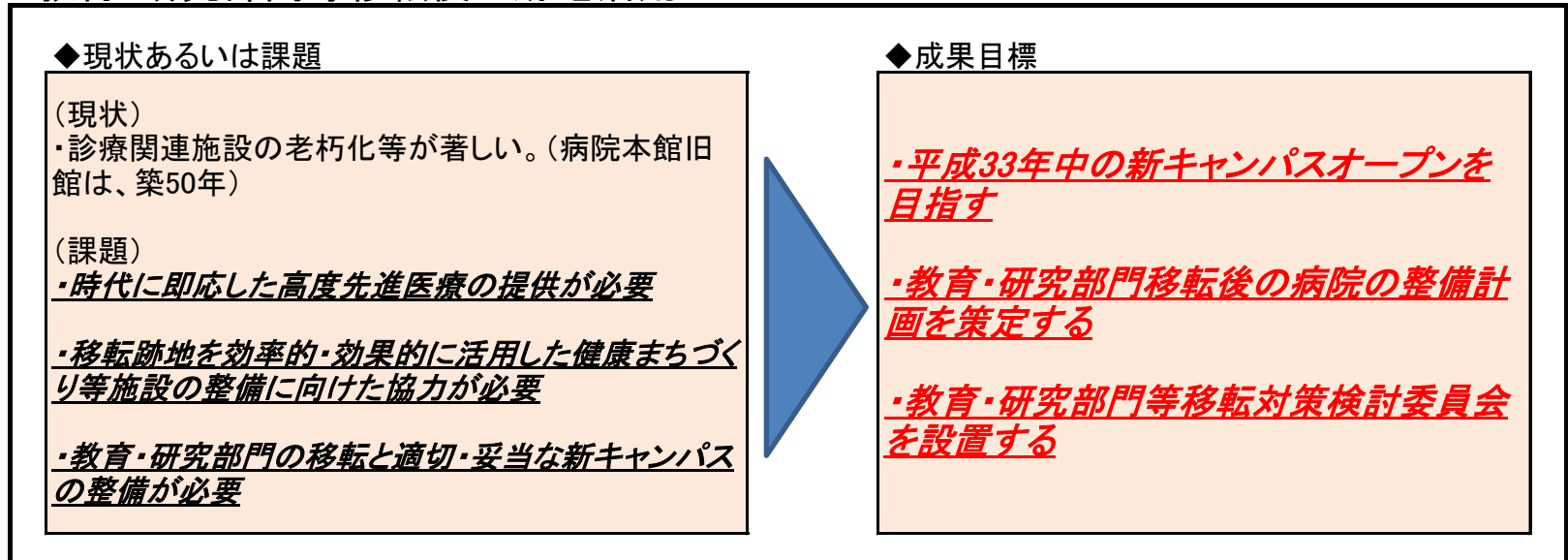
## 1 教育・研究部門の円滑な移転と新キャンパス整備



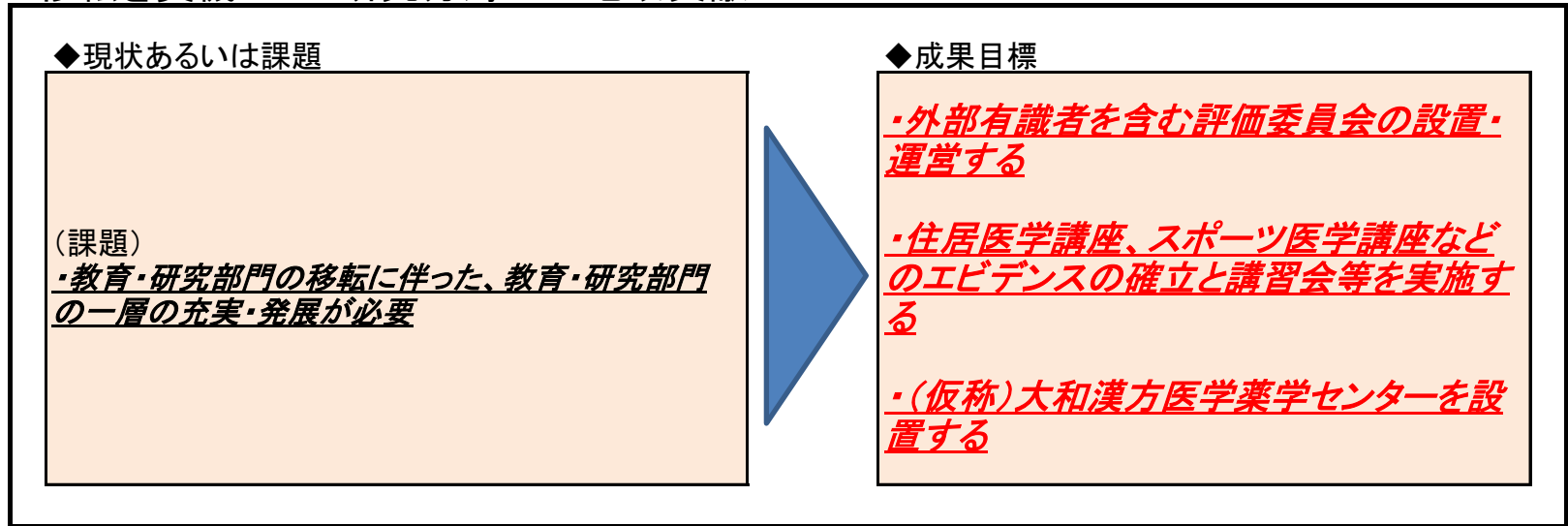
## 2 地域に開かれたキャンパスづくり



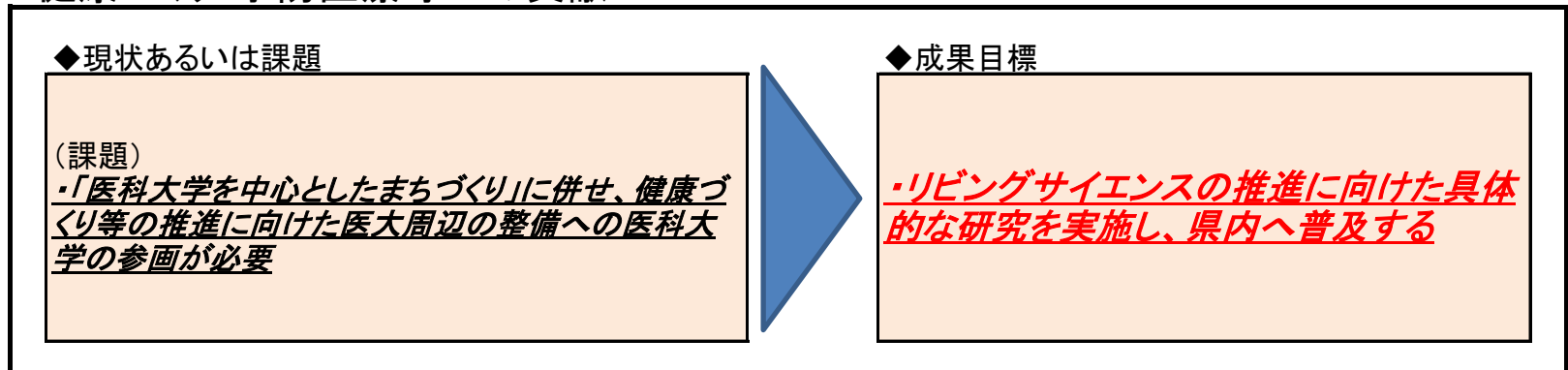
## 3 教育・研究部門等移転後の跡地活用



#### 4 移転を契機とした研究分野での地域貢献

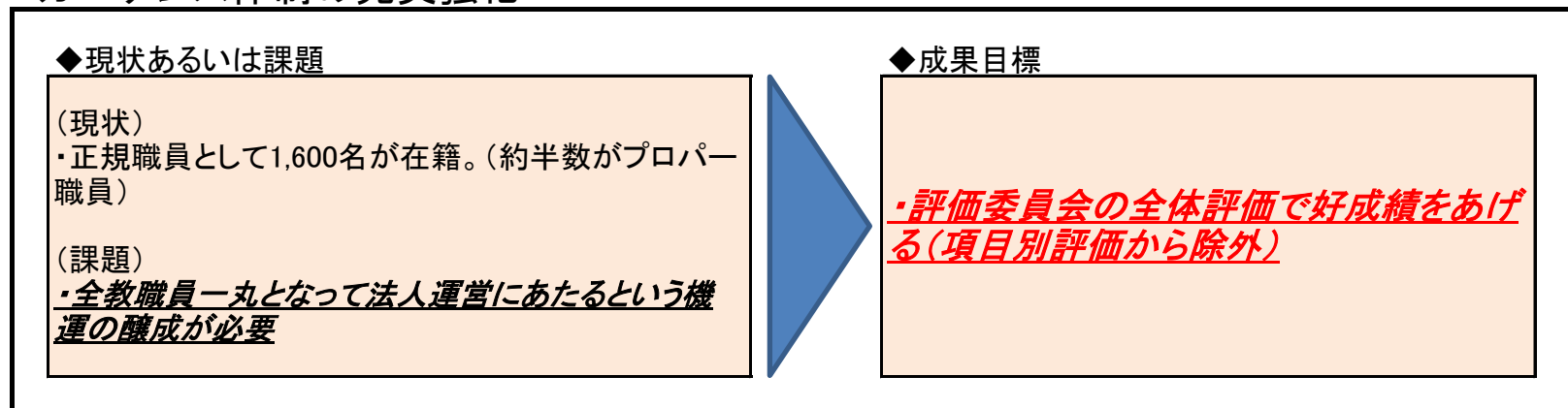


#### 5 健康づくり・予防医療等への貢献

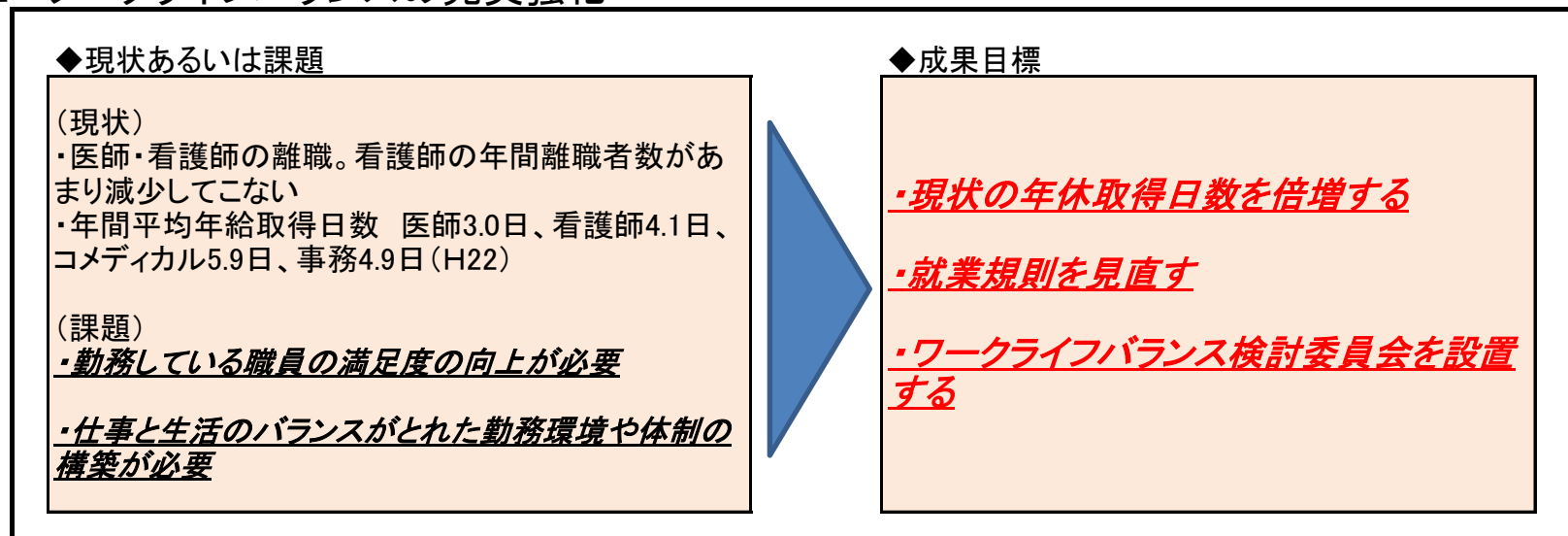


## VI 法人運営

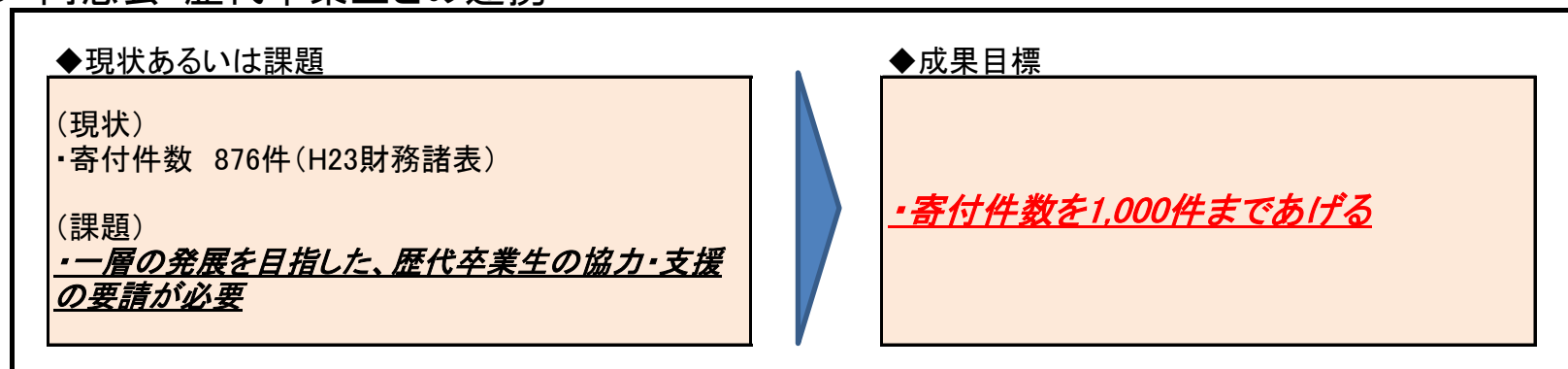
### 1 ガバナンス体制の充実強化



### 2 ワークライフバランスの充実強化



### 3 同窓会・歴代卒業生との連携



### 4 繰越欠損金の解消

